

節行法度兄固著漢書其八表及天文志未及竟而卒和帝詔昭就東觀藏書閣踵而成之踵繼帝數

召入宮令皇后諸貴人師事焉號曰大家每有貢獻異物輒詔大家作賦頌

〔類聚名義抄〕六愚音虞 〔同七〕癡音答オロカナリ

〔伊呂波字類抄〕无無智 〔同於人事〕愚オロカ 蠢癡已上同 癡白癡 蠢オロ 騃同 〔同久〕愚愚字 愚昧

愚暗アン 愚痴チ 愚蠢シユン 愚蒙

〔書言字考節用集〕八言辭魯鈍愚鈍 愚痴同 蠢同 怡同 愚人グシヤノイット 夏蟲支曇賦 愚人貪 愚者グシヤノイット 一得愚

鈍ビツ 愚魯シロ 愚癡チ 愚味イ 愚蒙モウ 愚暗アン 〔同九〕言辭暗鈍義同 暗昧アン

〔日本靈異記〕中景戒稟性不聰談口不利略 情蠢戀同於刻船編造文亂句不勝貪善之至略 中

蠢音忠反 癡音下反

〔和字正濫抄〕三愚 おろか

〔日本釋名〕中人事愚 おろそか也そを略せり道理にうとくしておろそかなるを云

〔倭訓栞〕前編四十五 おろか 愚をよめり駄も同じ日本紀に不覺をおろかと訓じ失意をおろけ

と訓ず義通ふ成べし一説に梵語の阿羅伽也といへり

〔伊呂波字類抄〕波白癡

〔書言字考節用集〕四人倫白癡指南謂人不慧曰 白癡左 愚人毛詩 日 白物本朝 嚙同者

〔萬葉集〕九雜歌詠水江浦島子一首并短歌

世間之愚人之吾妹兒爾告而語久略

〔書言字考節用集〕八言辭馬鹿傳云因秦趙高將為亂欺

〔倭訓栞〕後編十五 ばか 俗語也呆を譯す秦趙高が故事より出といへり後漢文苑傳にも馬鹿易

形と見えたりされど破家の音なるべし新序に亡國破家と見えたり一説に慕何を翻して癡と